



平成30年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月11日

上場会社名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺田 正秀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)鎌形 敬史 (TEL)03-3472-7890
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 平成30年6月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	8,915	5.7	190	△32.8	200	△43.2	113	△43.1
29年9月期第2四半期	8,438	△5.2	283	50.0	353	182.8	199	116.9

(注) 包括利益 30年9月期第2四半期 2百万円(△99.4%) 29年9月期第2四半期 332百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	8.48	—
29年9月期第2四半期	14.90	14.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第2四半期	13,674	5,116	37.4
29年9月期	12,824	5,181	40.4

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 5,116百万円 29年9月期 5,181百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年9月期	—	5.00	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,600	3.0	350	2.9	330	△21.3	180	△6.0	13.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年9月期2Q	13,410,000株	29年9月期	13,410,000株
② 期末自己株式数	126株	29年9月期	126株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	13,409,874株	29年9月期2Q	13,409,915株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年10月1日～平成30年3月31日）におけるわが国経済は、国内景気については企業収益や雇用環境の改善が進む中、緩やかな拡大基調が続きました。一方、海外では政治・経済の不確実性が高まり、地政学リスクが意識される等不安定な状況が続きました。こうした中、個人消費については実質賃金の伸びが低く、将来不安を背景とした節約志向や選別消費が続く一方、資産効果や訪日観光客の増加により一部の商品カテゴリーで堅調な需要が見られる等跛行色の強い状況にありました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品に立ち向かう」を行動指針とし、①コスメコンタクト®（注）事業、②OEM事業、③カテゴリーNo. 1メーカーとしての化粧雑貨商品のブランド化を事業の3本柱として注力しております。また、海外市場については、特にコスメコンタクト®を中心に売上拡大を図っております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,915,905千円（対前年同期比5.7%増）となりました。これは、ドラッグストア、ディスカウントストア、百円均一ショップ等の主力業態向けに加え、テーマパーク向け等アミューズメント関連向けやネット通販向け売上が好調に推移したこと等によるものです。一方コスト面では、自社企画商品の中でも粗利率の低い商品の伸びが高かったことに加え、競争激化や商品の質の向上や、製造コストの高騰による原価の上昇等により、粗利率が低下しました。加えて、生産アイテム数の増加に伴い販売促進費が増えたほか、人員増に伴い人件費が増加したこと等から販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は190,438千円（対前年同期比32.8%減）となりました。営業外損益では為替差益が減少したことにより、経常利益は200,770千円（対前年同期比43.2%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は113,733千円（対前年同期比43.1%減）となりました。

（注） コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントであります。取扱い商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。

①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、新商品等が好調に推移したこと等により、4,860,140千円（対前年同期比6.9%増）となりました。

②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、基幹ブランド商品の売が順調に拡大したことにより、1,959,672千円（対前年同期比15.9%増）となりました。

③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ・ケース、サイフ類、その他服飾小物の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、OEMを中心にポーチ・ケース等の売が減少したことで、1,312,998千円（対前年同期比5.7%減）となりました。

④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト等の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、生活雑貨、文具等の売が減少したことで、783,094千円（対前年同期比3.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて849,783千円増加し、13,674,536千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて952,936千円増加し、10,866,576千円となりました。

これは主に、現金及び預金が478,666千円、受取手形及び売掛金が463,627千円、商品が123,940千円増加したことに対し、為替予約が159,209千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて103,152千円減少し、2,807,959千円となりました。

これは主に、無形固定資産が88,520千円、投資その他の資産が18,653千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて914,778千円増加し、8,558,135千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて167,094千円増加し、5,100,747千円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が49,292千円、1年内返済予定の長期借入金が143,508千円、為替予約が50,095千円増加したことに対し、未払法人税等が73,890千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて747,683千円増加し、3,457,388千円となりました。

これは主に、長期借入金が745,000千円増加したこと等によるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて64,995千円減少し、5,116,400千円となりました。

これは主に、利益剰余金が46,684千円増加したことに対し、繰延ヘッジ損益が140,568千円減少したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、期首残高に比べて478,665千円増加し、3,671,882千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、使用した資金は、△291,265千円（対前年同期比532.4%増）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益211,139千円計上するとともに、のれん償却額72,799千円、売上債権の増加△462,289千円、たな卸資産の増加△136,094千円があったこと等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、△57,658千円（前年同期は428,040千円の獲得）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出△30,544千円、無形固定資産の取得による支出△12,643千円があったこと等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、獲得した資金は、821,339千円（対前年同期比179.9%増）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入1,950,000千円があったこと、長期借入金の返済による支出△1,061,492千円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成29年11月10日に公表いたしました平成29年9月期決算短信記載の「平成30年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,599,220	5,077,887
受取手形及び売掛金	3,054,804	3,518,431
商品	1,711,758	1,835,699
貯蔵品	105,186	125,866
為替予約	159,209	-
その他	305,416	316,792
貸倒引当金	△21,954	△8,100
流動資産合計	9,913,640	10,866,576
固定資産		
有形固定資産	1,799,474	1,803,495
無形固定資産		
のれん	84,933	12,133
その他	82,412	66,691
無形固定資産合計	167,345	78,825
投資その他の資産		
投資有価証券	229,655	256,897
その他	770,230	725,150
貸倒引当金	△55,592	△56,409
投資その他の資産合計	944,292	925,638
固定資産合計	2,911,112	2,807,959
資産合計	12,824,752	13,674,536
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,212,316	2,261,609
1年内返済予定の長期借入金	1,889,098	2,032,606
未払法人税等	157,128	83,238
賞与引当金	160,000	122,420
返品調整引当金	51,700	39,200
為替予約	-	50,095
その他	463,410	511,578
流動負債合計	4,933,653	5,100,747
固定負債		
長期借入金	2,510,304	3,255,304
役員退職慰労引当金	77,549	82,533
退職給付に係る負債	1,074	1,172
資産除去債務	34,078	30,426
その他	86,698	87,951
固定負債合計	2,709,704	3,457,388
負債合計	7,643,357	8,558,135

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,166,653	4,213,337
自己株式	△71	△71
株主資本合計	4,976,395	5,023,079
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,870	70,093
繰延ヘッジ損益	104,029	△36,538
為替換算調整勘定	45,100	59,766
その他の包括利益累計額合計	205,000	93,321
純資産合計	5,181,395	5,116,400
負債純資産合計	12,824,752	13,674,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
売上高	8,438,815	8,915,905
売上原価	5,884,773	6,317,099
売上総利益	2,554,041	2,598,806
返品調整引当金戻入額	66,500	51,700
返品調整引当金繰入額	46,500	39,200
差引売上総利益	2,574,041	2,611,306
販売費及び一般管理費	2,290,507	2,420,867
営業利益	283,534	190,438
営業外収益		
受取利息	4,761	492
受取配当金	2,212	2,346
為替差益	77,452	16,333
その他	11,341	8,434
営業外収益合計	95,767	27,607
営業外費用		
支払利息	20,849	15,818
その他	4,869	1,456
営業外費用合計	25,718	17,275
経常利益	353,583	200,770
特別利益		
受取損害賠償金	-	10,369
特別利益合計	-	10,369
特別損失		
投資有価証券売却損	7,254	-
特別損失合計	7,254	-
税金等調整前四半期純利益	346,328	211,139
法人税、住民税及び事業税	111,200	70,307
法人税等調整額	35,324	27,098
法人税等合計	146,525	97,406
四半期純利益	199,803	113,733
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	199,803	113,733

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	199,803	113,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,361	14,222
繰延ヘッジ損益	97,665	△140,568
為替換算調整勘定	30,213	14,666
その他の包括利益合計	132,240	△111,679
四半期包括利益	332,044	2,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332,044	2,054
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	346,328	211,139
減価償却費	77,682	70,501
のれん償却額	72,799	72,799
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,919	△13,037
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△20,000	△12,500
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36,732	△37,580
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△95	98
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△10,459	△11,889
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△19,256	4,983
受取利息及び受取配当金	△6,974	△2,839
支払利息	20,849	15,818
為替差損益(△は益)	△55,291	△2,127
投資有価証券売却損益(△は益)	7,254	-
売上債権の増減額(△は増加)	△107,318	△462,289
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111,418	△136,094
仕入債務の増減額(△は減少)	△50,780	52,267
その他	△113,659	98,328
小計	△11,991	△152,422
利息及び配当金の受取額	7,112	2,851
利息の支払額	△21,004	△15,590
法人税等の還付額	12,855	114
法人税等の支払額	△33,027	△126,218
営業活動によるキャッシュ・フロー	△46,055	△291,265
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△55,287	△30,544
無形固定資産の取得による支出	△17,502	△12,643
投資有価証券の取得による支出	△6,146	△6,235
投資有価証券の売却による収入	508,926	-
その他	△1,947	△8,234
投資活動によるキャッシュ・フロー	428,040	△57,658
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,400,000	1,950,000
長期借入金の返済による支出	△1,039,122	△1,061,492
配当金の支払額	△67,468	△67,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	293,409	821,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,221	6,250
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	689,616	478,665
現金及び現金同等物の期首残高	3,601,403	3,193,216
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,291,020	3,671,882

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。